

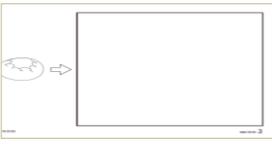
5歳児クラス 1月 第1回 「ひよこのかずはかぞえるな」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 絵本の表紙を見せて、題名を一緒に読む。「ひよこのかずはかぞえるな」って、どういうことだろうね? 「かぞえると、どうなるんだろう」等、興味を持てるようにし、シアターに繋げる。 ※題名を読んだ後、あえて「ひよこが何匹いるか数えてみて!」「あっ、数えちゃったね」とやってみるのも面白い。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①おばさんが卵1個から夢をだんだん膨らませていく様子を一緒に楽しむ。 ②卵等の数を数え、妄想するおばさんと一緒に数に興味を持つ。 ③足し算・引き算・掛け算・割り算と多くの要素が含まれていることを講師は読みながら意識しておく。 ④絵本を通しておばさんのほんわかとした気持ちと心にゆとりのある生活を楽しむ。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> ・会話をする ・子ども達の一員になりお話を聞く 	

がくしゅうタイム

活動①	数	1ダースがいくつかを知り、1ダース(12)になるように卵シールを貼ることが出来る	
設問		<p>1ダースはいくつですか</p> <p>1ダースになるように卵シールを貼りましょう</p>	
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 講: 「おばさんの夢、おもしろかったね」 	教材
活動内容		<ul style="list-style-type: none"> 講: 「ところで、皆は1ダースって知ってるかな?」 保: 1ダースの箱(発砲スチロール12個卵入り)を大事そうに持ってくる。「はい!こちらが1ダースの箱です」 講: 「ありがとう、1ダースの箱?見せてくれる」等で受け取り、箱を開けて卵の数を子ども達と一緒に数える。 講: 「1ダースは12なんだね」「1ダースは12♪12は1ダース♪」と唱えて覚える。 保: プリント提示「大変!大変!ニワトリが1ダース卵を産んだけど、コロコロって、転がっていつちやったの…」 講: 「大変だ!1ダースになるように卵を戻してあげよう」等で、卵シールを数えながら貼る見本を見せる。 講: 「大変だ!まだまだあるよ、先生一人じゃ無理」「誰かやってくれる人いないかな」「たまごシール貼る人!」等で子供達の意欲を引き出す言葉掛けや挙手等をしてプリントを行う。 プリントと卵シールを配布し、始める。 貼り終わったら、人差し指で声をそろえて卵の数を数え、称賛して終了。 	1ダースの箱(1園3箱) P1 たまごシール 赤鉛筆・ハンコ
		<ul style="list-style-type: none"> ・1ダースの箱を提示 ・プリントを届ける ・プリント、シール配布 ・子どものフォロー ・称賛 	
活動②	想像力	卵から生まれてほしいと思う絵を想像して描くことが出来る。	
設問		卵から生まれてほしいものの絵を想像して描きましょう	
つなぎ		<ul style="list-style-type: none"> 講: 「ところで皆さん、卵から何が生まれてくるか知ってる?」 	教材
内		<ul style="list-style-type: none"> ・子ども達に知っていることを発言させる。 	P2 ★鉛筆・クレヨン
			保育士の役割

<ul style="list-style-type: none"> ・「そうだね、皆が一番知っているのは、ひよこかな？ 今日のお話にも出てきたよね」 ・絵本の裏表紙を見せる。「でも、おばさんの頭なの中で、卵が色んなものになっちゃって行ったね。」 ・「皆は卵から、何が出て来たら（変わったら）嬉しいかな？ 面白いかな？」子ども達に発言させる。 ・「先生だったら…」担任の先生に聞くのもよい。※出来るだけ意外なものを言う。 ・プリント提示。「今日はこの卵から出てきたら（変わったら）いいな…と、思う好きなものを書いてみたいと思います」想像しながら絵を描くことを伝える。 ・描き終わったら、どんな物を書いたか発表し、称賛する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どものフォロー ・子どもと一緒に考え発言する ・称賛
---	--

数チャレ	おひい 数		教材
設問			
活動内容	※今回は<活動①>を数にチャレンジとします。		保育士の役割

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
	新年のあいさつをきちんと行う
シアター	次はどうなるのか、期待を持たせながら読み進められたか
活動① 数	「1ダース=12」の説明をクラスに合わせて行えたか 子どもの理解度を見極めながら指導を行ったか
活動② 想像力	「何故、その絵を描いたのか」理由を引き出せるように指導出来たか
数チャレ	活動①に含む

楽習タイム♪

*** テーマ・数 ***

みんなでゴー

<楽しみ方>

「5にするにはあといくつ♪」の合言葉に合わせ、指で「1~4」を示す。子ども達はその指の数を見て、「5」になるようにそれぞれの数を指で示す(出す)。慣れてきたら、リズムを早くしたり、出題の指をチラッとしか見せない。数字を大きくする等、難易度を上げて楽しんでみましょう。



「数」はお勉強ではありません。日常生活の中で楽しく触れる機会を増やしましょう!!



今月のえかきリズム

*** いろはてんぐ***



えかきリズムの動画はこちら



楽習タイムの動画はこちら

